

○事業所名	レクタス放課後等デイサービス鴨居教室		
○保護者評価実施期間	令和8年2月13日		～ 令和8年2月27日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	27	(回答者数) 17
○従業者評価実施期間	令和8年2月13日		～ 令和8年2月19日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年3月16日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子供と保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、個別支援計画が作られている。作成において、児発管と担当スタッフが内容をよく把握し、支援に生かしているため、保護者の満足度は高い。	児発管と担当スタッフでの個別支援会議を行い、子供と保護者の希望を取り入れて、支援内容を検討している。個別支援計画書をモニタリングファイルに入れて、日々確認しながら支援を行うようにしている。	担当スタッフが支援をしていて困ったときなどに、積極的に児発管や他のスタッフに相談し、ケース会議等を開くように意識していく。
2	子供や保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされている。定期的に情報発信を行っている。	子供とはお話をする機会を毎回の支援で設けている。保護者とは、面談以外に、メールや電話相談、グループフォームでのアンケート、請求書とともに渡すお手紙、ホームページでのブログ更新など、色々な手段で情報を知らせるようにしている。	今後も様々な情報伝達手段を用いて、伝達の漏れがないように努める。封書の手渡しも昔ながらだが、メールを見逃す保護者もいるので、確実に見ていただける手段の一つとして、工夫をしていく。
3	鴨居駅前にあり、電車やバス等の公共交通機関を利用して通所できる。エレベーターもあり、便利である。室内も整理整頓されて子供の活動スペースを確保できている。	便利な立地にあることを利用して、子供が自立通所できるように、駅のバス停までの送迎支援も行っている。一人で通う子供には励ましとねぎらいを行っている。室内はなるべく危険がなく過ごせるように整理してスペースを確保している。	送迎支援があることを、必要な子供の保護者に伝えていく。ゆったりと過ごせるように室内の工夫をしていく。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者会や講演会などを行っているが、平日開催のため、仕事を持っている保護者が参加できない場合があり、十分な人数の保護者に情報をお伝え出来なかった。	保護者会の曜日を平日ではなく、土日祝日に変更する方が参加しやすい。保護者が仕事を休んでも参加したいと思うような、魅力ある内容を検討する。	今年の保護者会の日程調整をする。また、早めに日程と内容を決めて保護者に周知し、なるべくたくさんの保護者に参加していただき、保護者支援に生かす。
2	放課後児童クラブなど、障害のない地域の子供との活動の機会が少ない。	福祉団体の共催のイベントに参加しており、地域の子供も来るものだが、二駅隣の場所ということもあり、参加する子供が少ない。	イベントの周知をもう少し積極的に行う。鴨居教室としてなにか出し物に取り組んで、子どもたちにも参加してもらう。
3	保護者への、活動プログラムが固定化しないように工夫されているかという問いに、「支援計画に沿った内容なので支援内容が同じになってしまうが、希望に沿っている」という意見があった	マンツーマンの学習支援を一番に望む場合、希望することは毎回同じになってしまうと考える保護者がいる	たとえ保護者の希望内容が同じでも、子供の成長や変化に伴って、少しずつ支援する内容は変えていっているはずである。保護者に細かい内容をわかりやすく説明していく。

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 レクタス放課後等デイサービス鴨居教室

公表日 令和8年3月31日

利用児童数 35

回収数 17

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	82%	12%	0%	6%		
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	94%	6%	0%	0%		
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	29%	29%	6%	35%		
適切 な 支 援 の 提 供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	100%	0%	0%	0%		
	5 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	65%	24%	0%	12%	支援計画に沿った内容なので支援内容が同じになってしまうが、希望に沿っている。	保護者の希望内容が同じでも、児童の変化や成長に伴う内容に少しずつ変えている
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	18%	18%	29%	35%		
保 護 者 へ の 説 明 等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	100%	0%	0%	0%		
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	94%	6%	0%	0%		
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	88%	6%	0%	6%		
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	77%	0%	0%	23%	仕事のため参加できない	平日開催だと参加できない保護者のために、土日に保護者会や講演会を企画したい
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	59%	6%	0%	35%	苦情を見聞きしていないのでわからない	苦情を見聞きしていないという事は悪いことではない。苦情や問題があった場合は迅速に対応するようにしている
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	100%	0%	0%	0%		
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	100%	0%	0%	0%		
14 個人情報に十分注意しているか	94%	6%	0%	0%			
非 常 時 等 の 対 応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	88%	0%	6%	6%		
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	94%	0%	0%	6%		
満 足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	77%	17%	0%	6%		
	18 事業所の支援に満足しているか	94%	6%	0%	0%		
そ の 他	自由記述						
	19						

事業所名		レクタス放課後等デイサービス鴨居教室					公表日 令和8年3月31日	
		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・ 体制 整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	50%	38%	13%			
	2	職員の配置数は適切であるか	75%	13%	13%			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	100%	0%	0%			
業務 改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	75%	13%	13%			
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	38%	50%	13%			
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	75%	0%	25%			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	13%	25%	63%			
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	88%	13%	0%			
適切 な 支 援 の 提 供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%	0%	0%			
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	75%	13%	13%			
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	63%	38%	0%			
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	50%	38%	13%			
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	63%	25%	13%			
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	50%	38%	13%			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	50%	38%	0%	毎回ではないが、必要に応じてかかわりのあった職員同士で話し合いをしている	必ず全員が、その日のことを確認しあう時間を作るようにする	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	50%	25%	25%	毎回ではないが、必要に応じてかかわりのあった職員同士で話し合いをしている	支援終了時間が職員によって違うので、振り返りは各自行い、必要なことを児発管や管理者に伝えるようにする	
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%	0%	0%			
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	88%	13%	0%			
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	63%	38%	0%				
20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	75%	13%	13%				

関係機関や保護者との連携	21	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	13%	75%	13%	学校との情報共有が必要な生徒を担当していない 保護者を介して学校での情報はいただいているが、学校と直接連絡しているケースは少ない	送迎を行わないため、絶対に必要な情報は少ない。子供や保護者を通して、学校行事等の必要な情報は得られている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	25%	50%	25%	保護者を介して情報はもらっているが、直接、医師と連携はしていない	医療的ケアが必要な子供はいないが、今後受けられる場合は連絡体制をとる必要がある。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	13%	50%	38%		
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	25%	50%	25%		
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	0%	38%	63%		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0%	13%	88%		
	27	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	50%	0%	50%		
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	75%	25%	0%		
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	25%	50%	25%		
保護者への説明責任等	30	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	75%	25%	0%	不明	契約時に管理者が説明している。それを知らないスタッフもいる。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	88%	13%	0%		
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援をしているか	50%	13%	38%		
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	88%	13%	0%		
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100%	0%	0%		
	35	個人情報に十分注意しているか	100%	0%	0%		
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%	0%	0%		
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	0%	0%	100%		
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	100%	0%	0%		
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%	0%	0%		
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%	0%	0%		
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	88%	0%	13%		
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	0%	100%	0%	そこまでの子供がいないので、医師の指示書を使用したことはない	医師の指示書が必要な利用者は通っていない

	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	75%	13%	13%		
その他	44	自由記述					